

平成30年第3回臨時会

五島市教育委員会会議録

平成30年8月1日

五島市教育委員会

平成30年第3回臨時会会議録

1 日 時 平成30年8月1日(水) 午後1時28分～午後1時55分

2 場 所 市役所3階 第2委員会室

3 出席者 教育委員 坂本泰蔵

~~教育委員 林田登志子~~

教育委員 佐藤清美

教育委員 杉川好隆

教育長 藤田清人

4 欠席委員 林田登志子

5 会議に出席した者の氏名

総務課長	蓮本光之	学校教育課長	角田亮明
生涯学習課長	大宥昭三	学校教育課課長補佐	松崎英憲
総務課施設係長	橋口権一	学校教育班係長	山下敏成
学務係長	江頭康一	生涯学習推進班係長	尾崎克厚
生涯学習推進班係長	大賀慎吾	文化会館館長代理	熊埜御堂睦仁
富江分室長	森田秀勝	玉之浦分室長	近藤健二
三井楽分室長	立本清	岐宿分室長	松下繁信
奈留分室長	江口忠俊		

(合計/書記含め6名)

6 欠席者 ~~————~~で消去

7 傍聴者 なし

8 書記 総務係長 谷川克博

9 議題及び議事の概要

教育長（藤田 清人）が開会を宣告（午後 1 時 28 分）する。

教育長が、議案の審議に入る旨述べる。

議案第 39 号五島市立中学校教科用図書（道徳科）の採択について

教育長

今回の議案は、議案第 39 号五島市立中学校教科用図書（道徳科）の採択についてを議題といたします、事務局より説明をお願いします。

蓮本課長

通常、小中学校で使用する教科書については、4 年ごとに協議採択され使用することになっております。今回、31 年度から中学校の道徳の教科化に伴い、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第 13 条第 4 項の定めにより採択地区内の新上五島町と構成する五島地区教科書採択協議会から別紙のとおり報告がありましたので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 2 条第 1 項第 6 号の規定に基づいて承認を求めるものでございます。なお、詳細については、学校教育課から補足説明をさせますが、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

山下係長

本年度は、平成 31 年度使用中学校教科用図書特別の教科道徳の採択を行う年となっております。そこで、以下の順で説明をいたします。1. 「平成 31 年度使用中学校教科用図書採択の経過について」、2. 「採択候補の教科書その理由」、1 点目採択経過を簡単に説明します。6 月 18 日、第 1 回教科書採択協議会を開催し、五島地区の生徒にふさわしい教科書を選定するために各教科書の調査研究を行う調査員及び検定委員選任について協議いたしました。この協議結果を受け 3 つの教科書調査機関が設置され、それぞれが一定の期間で調査研究を実施いたしました。資料にあるように、各学校や調査員は県作成による教科書選定資料をもとに各教科書の特色などを調査研究いたしました。次に選定委員は、学校や調査員の調査資料と選定委員が自ら調査研究した資料を精査し五島地区で採択するにふさわしい教科書を選定し選定理由書を作成しました。本日午前中に第 2 回教科書採択協議会を開催し、選定委員代表者を招集し五島地区で採択するにふさわしい教科書候補とその理由について

意見を聴取しました。選定委員代表者の説明をもとに、採択候補選定理由を説明いたします。

(以下、平成31年度使用中学校教科用図書選定理由書意見書により説明。)

教育長

ただ今の担当課の方から説明がありましたが1点確認をさせていただきます。お配りしております教科用図書選定理由書意見書の中にありますように各発行所別の評価の観点における研究結果が、第1、第2、第3、そして順に第8まで記載されておりますが、この第1、第2、第3というのは決して発行社の教科書の順位を示すものではないということをお断りしておきます。あくまでも、便宜上割り振ったものであるということで理解していただければと思います。

それでは各委員さんから、ご意見質疑はございませんでしょうか。

それでは、10分程時間をとりますので資料をご覧ください。

教育長

それでは、選定候補8社の中からはなかなか絞りにくいと思いますので、選定委員会の方で例えば児童の主体的な学びと育成ができているか、あるいは各種指導要領に沿った学習活動が格差なく展開されているかという大きな視点で、推薦すべき3つの教科書を挙げて先ほど係長から説明がありました。特に研究協議結果をさらに5つの観点から捉えた時にどうであったかという説明が先程なされたわけです。午前中の採択協議会に、坂本委員も出席されておりましたので、出席されて感じたことを何かありましたらご紹介いただければと思います。

坂本委員

選定委員会に私と林田委員が出席しましたが、道徳が教科になって、特にふるさと教育の推進という人口減対策等も含めてふるさとを愛する子どもをどう育てていったらいいかというのを道徳に求めていくべきではないかと感じているのですが、そういった観点から今日も質問させていただいたわけですが、選定員の代表が説明してくれましたが、現場からの中でもしっかりそういうことについて、要望があったということを知って安心しております。ほんとうに選定員さんはよく頑張っているなど、選定委員会の中でも十分な説明ができるくらいまでよく研究されていると強く感じました。そういう意味では、選定委員会で決定した内容でいいのではないかという思いでこの場に参加しております。

教 育 長

選定委員が大きく3つの教科書について推薦しているわけですが、特に今のふるさと教育については、この教科書は全国版ですので、特定の地域の内容をとりあげることは基本的には不可能です。ですから長崎県独自に発行している様々な資料、あるいはそれぞれの地域におけるいろいろな内容を施策も含めて取り入れてほしいという話もあったように記憶しております。いずれにしましても、今、坂本委員さんからもありましたように細かな内容まで詳しく研究されての推薦だと受け止めておりますが、その他佐藤委員から何かありませんか。

佐藤委員

私は、東京書籍がいいのではないかと思います。

教 育 長

それでは、この場で採択をしなくてはなりませんので、どの発行社にするか具体的にご意見をいただければと思います。

坂本委員

小学校は、日本文教出版社でしたね。だから、関連を図る意味ではどうかと思ったわけですが、小学校が選定した理由の中に道徳ノートがあるので小学生には扱いやすいということで採択になったと、中学生の場合は、東京出版のつぶやきとか自分の学びを振り返ろうというところで、振り返りができるという点で、私も佐藤委員が言うように東京書籍でいいのではないかと思います。

教 育 長

杉川委員は何かないでしょうか。

杉川委員

私も東京書籍でいいと思います。

教 育 長

それでは東京書籍でよろしいでしょうか。

全 員

はい。

教育長

林田委員は、みなさんに一任しますということでしたので、みなさんの意見が東京書籍ということですので、五島市教育委員会としては、東京書籍を採択することにいたしますが、よろしいでしょうか。

全 員

はい

教育長

それでは、中学校教科用図書特別の教科道徳につきましては、東京書籍で採択をいたします。

坂本委員

新上五島町と意見が合わなかった場合のことを説明していただけますか。

教育長

それでは事務局から説明をお願いします。

山下係長

五島市の場合は、今回で採択が決定いたしました。このあと新上五島町教育委員会でも同じように協議がなされます。そこで採択教科書が一致すればそこで決定ということになります。8月20日までに連絡をいただくようにしておりますので、一致した場合にも一致しなかった場合にも、教育委員さん方には連絡を差し上げようと思っておりますが、一致した場合には第3回目のこの協議会はありません。もしも一致しなかった場合には、第3回の採択協議会を実施してその後もう一度、教育委員会を開催しなければならなくなりますので、その時はまたご連絡いたします。

教育長

新上五島町は、8月16日に採択協議会を開催するということですので、8月16日にははっきりしたことが分かるのではないかと思います。以上で、本日の議題は終了いたしますが、その他で何かございませんでしょうか。

ないようでしたら、以上をもちまして本日の全ての日程を閉会いたします。

(午後1時55分)